

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食用備品整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉賀町				
交付金事業実施場所		柿木共同調理場（吉賀町柿木村柿木）				
交付金事業の概要		<p>吉賀町では、地方創生を実現するため、吉賀町版「まち・ひと・しごと創生吉賀町総合戦略」において、「子どもを育み、子どもと共に発展するまちを目指して」を基本理念に全町一体となってさまざまな課題に取り組んでいます。学校給食については、子育て世代の経済的負担の軽減を目的として、平成27年度からは「小中学校給食費無償化」に取り組むなど、子育て環境の充実を目指して支援しています。吉賀町では直営調理場が3箇所あり、経年劣化していく施設の修繕等学校給食を提供するための経費は増加傾向となっています。また、調理器具等の老朽化による買い替えの必要が迫られています。現在、柿木調理場で使用している冷凍庫は、平成8年に購入したもので冷媒ガスとしHCF C類ガスが使用されており、令和2年度以降には同型の冷凍庫の生産は中止され、今後、メーカーの修繕対応も困難になります。老朽化しており、修繕が困難な状況では、柿木共同調理場を円滑に運営することができないため、業務用冷凍庫を1台購入（更新）します。</p>				
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>吉賀町教育振興計画（平成28年4月～平成33年3月）          基本理念 「ふるさとでの学びや体験をもとにした、明日の吉賀町を支える人材育成」          1. 活力ある学校づくり          3) 健やかな体づくり          (3) 「食」をテーマとした生活づくり          具体策：学校給食の自給率向上の推進、学校給食共同調理場に専属の調理場長、調理員等確保の検討</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和元年度	
		柿木共同調理場において、2月・3月中に給食を実施すべき日数のうち安全に提供できた日数の割合を100%にする。	給食を安全に提供できた日数÷給食を実施すべき日数（34日）※3月は臨時休業により16日は給食は実施しなかった。	成果実績	%	100.0
				目標値	%	100.0
				達成度	%	100.0
		評価年度の設定理由				
		劣化状況を踏まえた整備を実施し、学校給食調理場環境の改善を図るため、早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元度	年度	年度
	業務用冷凍庫の整備台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和	年度	年度	備考	
総事業費	330,000					
交付金充当額	300,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	300,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	業務用冷凍庫購入	随意契約	六日市商事有限会社（吉賀町）		330,000	
	計					330,000
交付金事業の担当課室	吉賀町教育委員会					
交付金事業の評価課室	吉賀町教育委員会					